



STAND UP TAKE ACTION

AGAINST POVERTY AND FOR THE MILLENNIUM DEVELOPMENT GOALS

世界の貧困問題解決を目指して2000年に採択されたミレニアム開発目標(MDGs)。世界189カ国のリーダーたちが「2015年までに世界の貧困を半減すること」などを約束しました。しかし、開発途上国への資金援助や技術支援は進んでおらず、目標の達成は大変むずかしいと言われています。そのような状況のなか、2006年に始まったグローバルアクションが「スタンド・アップ(STAND UP)」です。昨年は、世界各地で1億人以上の市民が貧困問題を解決するために「立ち上がり」(STAND UP)、その参加人数でギネス記録を更新。各種マスコミからも注目を集め、世界の貧困をなくすという強い声を各国のリーダーたちに届けました。

スタンド・アップの目的

 <p>伝える</p> <p>ミレニアム開発目標と貧困の原因を広く知ってもらう</p>	 <p>声を届ける</p> <p>世界のリーダーにMDGs達成のための取り組みを強化して欲しいというアピールを行う</p>	 <p>輪を広げる</p> <p>スタンド・アップを通じて、貧困問題解決に取り組む人々の輪を広げる</p>
---	--	---

国連寄託図書館の東京大学総合図書館国際資料室でも、以下のように STAND UP and TAKE ACTION (スタンド・アップ テイク・アクション)に参加します。ご興味のある方は是非ご参加ください。

🕒 日時

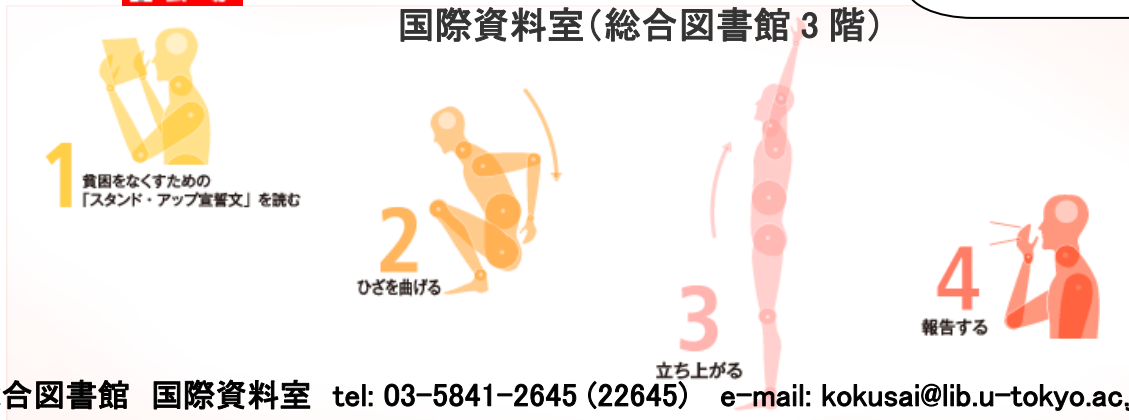
2009年10月16日(金) 12:00~12:45

STAND UP は 12:30

先着50名の方に
ミレニアム開発目標定規
をプレゼントいたします!

📍 会場

国際資料室(総合図書館3階)



- 1** 貧困をなくすための「スタンド・アップ宣言文」を読む
- 2** ひざを曲げる
- 3** 立ち上がる
- 4** 報告する

東京大学総合図書館 国際資料室 tel: 03-5841-2645 (22645) e-mail: kokusai@lib.u-tokyo.ac.jp